

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 5 月 21 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2025 年 5 月 4 日
明治大学卒業予定年月	2026 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ジョージア大学(日本語名) 英語(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/ 英語
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 5 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月～12 月 2 学期: 1 月～5 月 3 学期: 4 学期:
学生数	3 万
創立年	1785

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (\$) (1 現地通貨 = 150 円)	B 日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	4000	576,860 円	1 学期分
食費	2222	333300 円	1 学期分
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	10575 (=1586250 円)	1586250 円	
総計(A+B) ※円		1586250 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地：羽田 目的地：アトランタ 経由地：	
復路 出発地：アトランタ 目的地：羽田 経由地：ワシントン	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社： 料金：	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：デルタエアライン 料金：20 万 復路 航空会社：ユナイテッドエアライン 料金：10 万 ∴合計：30 万	
航空券購入方法	
☐ 旅行代理店(店名：) ☒ インターネット(サイト名：) ☐ その他()	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)	
☒ 学生寮(寮の名前： busbee hall) ☒ アパート ☐ ホームステイ	
2) 部屋の形態	
☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数 4)	
3) 共有部分	
☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☐ 自炊可 ☒ 自炊不可)	
4) 住居を探した方法：	
大学機関、友人	
5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
自分は一学期目は寮、二学期目はアパートに住みましたが UGA の人は量がおすすです	

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内では WIFI があるため問題なく使えた

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

Bank of America

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

特になし

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

クレジットカード

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
27 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☐ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☐ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principle of Accounting I	会計基礎 1
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期分
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	会計の基礎
試験・課題等	学期中に 3 回テストがある
感想を自由記入	会計の基礎クラスではあるが難易度は高い

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
American History Since 1865	アメリカの歴史
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	
授業内容	アメリカの 1865 年以降の歴史を多角的に学ぶ
試験・課題等	エッセイ形式のテストが数回あった
感想を自由記入	内容的にカバーしなければいけない内容は多いが成績評価は甘い

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intro to Info Business System	ビジネス情報論
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	
授業内容	エクセルなどの基本的なパソコン操作を学ぶ
試験・課題等	オンライン形式の試験が 3 回ある
感想を自由記入	難しい内容ではなく比較的単位を取得しやすかった

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Sports, Media, Society	スポーツ、メディア、社会
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	スポーツ、メディア、社会のつながりについて学ぶ
試験・課題等	オンラインテスト 2 回
感想を自由記入	先生が非常に面白い方で退屈しない

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principle of accounting II	会計基礎 2
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	管理会計について学ぶ
試験・課題等	試験 3 回
感想を自由記入	授業に出席し予習復習が欠かせない

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
International Business Environ	国際ビジネス
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	世界経済の動向について学ぶ
試験・課題等	プレゼン 2 回、テスト 2 回
感想を自由記入	プレゼンはやはり難易度が高いが試験は問題ない

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Financial Management	ファイナンス
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	ファイナンスの計算、理論の基礎を学ぶ
試験・課題等	宿題、テストが 2 回
感想を自由記入	難易度は非常に高く、ビジネス専攻の基礎クラスの中では最も大変なクラス

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principles of Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	マーケティングの基礎を学ぶ
試験・課題等	試験 3 回
感想を自由記入	テキストを読む宿題が多く、大変

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principles of Management	マネジメント基礎
科目設置学部・研究科	
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	
授業内容	マネジメントの基礎について学ぶ
試験・課題等	試験 3 回
感想を自由記入	テキストを読む宿題が多く、大変

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

ボスカリ

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

KPMG 税理士法人

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

ボスカリはいくべき

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	TOEFL 勉強
	10 月 ～ 12 月	
留学開始年	1 月 ～ 3 月	VISA
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	留学開始
	10 月 ～ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	帰国
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

まずは英語圏の大学という観点からアメリカの大学から探している中で GPA, TOEFL, 大学の雰囲気などを考慮してこの大学を選びました。英語力ということに関して言えば、たかが 1 年間、されど 1 年間だと思います。自分次第ではいくらでも英語力を向上させることができると思いますが、大切なのは常に過去の自分との比較軸を持つことだと思います。もちろん周りのアメリカ人から学ぶ姿勢は大切ですが、周りのアメリカ人と自分の英語を比較して自分を卑下する必要は絶対にはないし、少しずつでも過去の自分より英語を上手に話せるようになったと自分自身の成長を感じる瞬間は必ず来るので周りと比較することなく愚直に英語学習に取り組む姿勢が大切であると感じました。留学前は知らない土地で知らない人との生活が始まる事への漠然とした不安を感じたことをよく覚えています。もちろん、最初は慣れないことも多く日本が恋しくなることあるかもしれませんが、自分が心から居心地が良いと感じるコミュニティは必ず見つかります。学期初めの留学生向けのイベントや、クラブミーティング等とにかく最初のうちは色々な所へ足を運び少しずつ気の合う友達を見ることをお勧めします。

皆さんの留学生活が良いものとなることを願っております。